

# ほのほの親子だより

## ★今号の親子

田辺恵美子さん

沙織ちゃん(7)、美伸ちゃん(4)

【山谷町2】

□どんなお子さんですか。

恵美子さん：二人とも人見知りしがちで、よく姉妹げんかしていますね。そのため家の中はにぎやかです。

□休みの日は、どう親子で過ごしていますか。

恵美子さん：主人の仕事が土・日休みでないで、私が近くの公園などに連れていきます。

□お母さんは怒ると怖いですか。

沙織ちゃん、美伸ちゃん：ものすごく怖いよ。

□家族で出かける計画はありますか。

恵美子さん：去年、東京ディズニーランドへ行ってきましたが、今のところ予定はありません。ただ、主人の都合がつけばどこかへ行きたいですね。



左から沙織ちゃん、恵美子さん、美伸ちゃん

## 火災・救急データ

|                           |                  |
|---------------------------|------------------|
| ◆火災発生件数 3(4)              | ◆救急車出動件数304(299) |
| うち建物火災 2(2)               | 主な 交通事故 34 (48)  |
| 焼損棟数 9(6)                 | 出動 一般負傷 31 (36)  |
| り災世帯数 8(2)                | 急病 187(168)      |
| 3月31日現在 ( ) 内は平成7年中       |                  |
| 火災のお問い合わせは ■24-5001~5004へ |                  |

先日、荻川のスーパーに子供と孫と三人で買い物にいったときのことです。買い物してレジでお金を払おうとしましたら、バッグは八つていりるはずの財布が「ついでに入ってきたの」です。私はお店の人に「今すぐお金を家まで取りに行ってくださいから」と言っていました。五、六人後の男の方が「奥さん、声を掛けて五円札を私の目の前に出して、「私にない」と言ってくれました。私はいいです」と言えました。「いいが、お借りに甘えて」「いい顔を、お言葉に甘えて」「いい顔を、お言葉に甘えて」「いい顔を、お言葉に甘えて」

のある親切な人なんだろうと思ひ、感謝致しました。それから、その人の住所名前を教えてもらひ、早速家まで戻り、お金を持っていきました。御免下さい。先程は有り難うございました。そうしましたら「どうぞ、お上がりください」との返事ではありませせんか。私もまだ買い物した品物も車に積んだままです。とお礼を言つて帰ろうとしましたら、お返しに「これを使つてくださ」と、タロウを差し出されて、車の所まで来て下さいました。何と礼儀正しい人なんだろうと思ひました。今時、こういう青年もいるのかと思つたら嬉しくて、感謝でいっぱいです。

その帰りに車に乗っている孫にアイスクリームを買つて、車の中で「あの人がいた人はいないか」と、タロウを差し出されて、車の所まで来て下さいました。何と礼儀正しい人なんだろうと思ひました。今時、こういう青年もいるのかと思つたら嬉しくて、感謝でいっぱいです。

◇社会福祉事業に かのこの会 (20回目) ……1万円  
◇老人福祉事業に 匿名希望 (276回目) ……3000円  
◇障害福祉事業に 斉藤勝蔵さん (秋葉、13回目) ……5000円  
◇社会福祉協議会に 匿名希望 (15回目) ……2000円 車賃 四郎さん (坂名、18回目) ……2000円  
◇スポーツ振興基金に 藤井レイさん (全訳) ……20万円  
◇リフト付き自動車購入基金に

市民の方から、心温まるお手紙をいただきましたので、ご紹介します。

ないね！。本当に感謝して喜ばなければだめだね！  
中野のM様、何倍も良いことが有りますようお願いいたします。一生忘れることができます。本当に有り難うございました。

善意に 感謝します  
◇社会福祉事業に かのこの会 (20回目) ……1万円  
◇老人福祉事業に 匿名希望 (276回目) ……3000円  
◇障害福祉事業に 斉藤勝蔵さん (秋葉、13回目) ……5000円  
◇社会福祉協議会に 匿名希望 (15回目) ……2000円 車賃 四郎さん (坂名、18回目) ……2000円  
◇スポーツ振興基金に 藤井レイさん (全訳) ……20万円  
◇リフト付き自動車購入基金に

藤井義正さん(坂名、20回目) ……20万円 故田原直三郎さん(荻島) ……30万円  
◇ホームヘルパー車寄贈 匿名希望 ……1台  
◇交通遺児救済に 新津ハイヤー協同組合さん(4回目) ……5万4512円  
◇山の家に 秋葉婦人会さん ……1万円

## 編集室から

「広報にいつ」は今号で八百号。第一号は昭和二十八年九月に発行され、当時の窪田市長が「市役所の仕事をできるだけ市民に公開し、市民の意見を率直に市の施策に反映していく」と公報刊行の目的を述べています。マこれからの初心を忘れず、市民の皆さんと一緒にがんばりたいと思います。(田)

お買物、ご用命は市内で

ご成人おめでとうございます

ご成人の姿を

プロの素敵なポートレートで。

※写真撮影の方にテレホンカードをプレゼント致します

●お問い合わせ先 ☎22-0045 ご予約お待ちしております。

★PHOTO STUDIO  
スタジオ  
**サカヅメ**  
写真科職業訓練指導員  
1級写真技能士



新津市本町4丁目16-30 ●営業時間 AM9:00~PM7:00 ●定休日 水曜日